

附属札幌中学校における新型コロナウイルス感染症罹患者の発生について
(5月19日公表：第2報)

《5月21日（金）更新》

令和3年5月18日（火）に新型コロナウイルスへの感染が判明しました当該教職員の濃厚接触者及び接触のあった教職員及び生徒について、保健所と情報共有のもと健康観察等を実施しております。

これに伴い、5月21日（金）までとしておりました休校期間を5月31日（月）まで延長いたします。

関係者の方々にはご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

《5月19日（水）公表》

令和3年5月18日（火）、附属札幌中学校の教職員1名が新型コロナウイルス感染症に罹患したことが判明しました。

現在、保健所からの連絡を待っている状況ではありますが、本日、5月19日（水）から21日（金）まで休校にするとともに、保健所から指示があった場合は、速やかに所要の対処を行います。

感染したご本人の早期の回復をお祈りするとともに、本学では今後も新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に努めてまいります。

※感染者やご家族の人権尊重・個人情報保護にご理解とご配慮を切にお願いいたします。

本件問い合わせ先

総務企画部総務課総務・広報グループ

koho※j.hokkyodai.ac.jp

(※を@に変えて送信してください。)